

2013 年度海外研修概要

行程

- 日程 2013年9月1日(日)～11日(水)
- 訪問先 スウェーデン(ストックホルム)
ポーランド(クラクフ、ワルシャワ)



以下、各都市の報告は研修参加学生によるものです。

ストックホルム

- 主な訪問先: プレスクール(就学前教育)、高齢者施設、ハンマルビー地区、就労支援センター(若者・移民)
ストックホルムでは児童、障害、高齢者、就労支援など様々な分野の施設を訪問しました。研修前に各自で入念な事前学習を行い、それに基づいた視察を行うことでより知識を深めることができました。また、ストックホルム大学の学生と交流し、文化や生活の違いを再認識するなど刺激的で有意義な時間となりました。



クラクフ



- 主な訪問先: アウシュビッツ、ビルケナウ
世界的に有名な2つの収容所がある、アウシュビッツとビルケナウを訪問しました。戦争の歴史を学びながら、過去の悲しい事実を目の当たりにし、様々なことを考えさせられました。衝撃的な光景を見たり聞いたりすることも多かったです。この訪問経験を様々な人に伝えていくことが大切だと思いました。

ワルシャワ

- 主な訪問先: ヴィエリチカ岩塩鉱、クラクフ旧市街、アウシュヴィッツ・ビルケナウ収容所、コルチャックの孤児の家

ワルシャワでは世界遺産に登録されているヴィエリチカ岩塩鉱やクラクフ旧市街を観光し日本とのスケールの違いや街並みの美しさに圧倒されました。アウシュヴィッツ・ビルケナウ収容所では改めて平和について考えるとともに歴史の残酷さを目の当たりにしました。



研修風景



キエンスタク区プレスクール視察の様子



ストックホルム大学学生交流の様子



現地学生との交歓会



コルチャック記念館での見学



アウシュビッツで説明を受ける